

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和01年08月08日

計画の名称	指宿市における通学路の交通安全確保による安心・安全で暮らしやすい地域づくり（防災・安全）												
計画の期間	平成30年度～平成30年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	指宿市												
計画の目標	快適で活力ある生活空間の形成を図るため、通学路交通安全プログラムに位置付けられた通学路の安全対策が必要な箇所の対策を実施し、歩行空間の確保等による安心で快適なまちづくりを推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	73	A	73	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値 (H30)	最終目標値 (H30末)
1	・通学路の安全対策が必要な箇所に対し、対策を実施した割合を向上させる。 通学路交通安全プログラム等によって抽出された要対策箇所の対策済率 通学路の安全対策を実施した割合（％）＝対策を実施した箇所数（箇所）／安全対策が必要な箇所数（箇所）×100	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	指宿市	直接	指宿市	市町村	交安	(他)松原田和田園線・ 開闢十町工区	カラー舗装,冠水対策 L=0. 23km	指宿市						73	-	
											小計						73		
											合計						73		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 指宿市土木課	事後評価の実施時期 事業実施期間の終了後
	公表の方法 指宿市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	指宿市の通学路交通安全プログラム等によって抽出された要対策箇所の対策が100%完了した
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	歩行者や観光客の歩行空間が明確化され、道路の安全性が向上した
特記事項（今後の方針等）	
今後要対策箇所が発生した場合は、今回と同様に早期対策を目指す	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	要対策箇所対策済率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
		目標どおり指標を達成した